

知ってほしい!

連続講座開催

ヤングケアラー支援

ヤングケアラーとは、このような子どもたちのことです。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目の離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

大人が担うようなケア（世話）を日常的に行っている18歳未満の子どもを「ヤングケアラー」といいます。

年齢に見合わない負担や責任を負うことにより、本来守られるべき子どもの権利が侵害されている可能性があり、日頃からのお手伝いと思って、子ども自身が気づいていないこともあります。また、大半の子どもが、その悩みを相談したことがありません。

「学校に行きたくても行けない」「勉強する時間がない」「放課後、友達と遊ぶことができない」「睡眠が十分に取れない」など、家事や介護の負担が大きく、部活や進学をあきらめる子どもが少なくありません。未来を担う子どもたちが生きやすいまちにするため、それぞれの立場の役割や、こころにとめておくべきことなど、支援を一緒に考えませんか？

講座内容と日程

① ヤングケアラーを知っていますか？	② 昭島の現状	③ 元ヤングケアラー
講師：牧野 史子 氏 <small>(NPO 法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン理事長)</small> 日時：10月2日(月) 午後2時～3時30分	昭島の現状について 講話とグループワーク 日時：10月16日(月) 午後2時～3時30分	元ヤングケアラーの方のお話と グループワーク 日時：11月13日(月) 午後2時～4時

関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。要申込み、参加費無料。

※ ① ② ③すべての講座にご参加ください。(詳細は裏面をご覧ください。)

場所 保健福祉センター「あいぽっく」4階 講習・休養室

定員 40名(申込順)

申込期間 9月1日(金)~9月26日(火)

申し込み・問い合わせ先

昭島市子ども家庭支援センター

電話番号 042-543-9046

(受付時間:平日午前9時から午後5時45分)

昭島市社会福祉協議会 地域支援係

電話番号 042-544-0388

(受付時間:平日午前8時30分から午後5時15分)

講師の先生のご紹介



主催 昭島市子ども育成課 子ども家庭支援センター

昭島市保健福祉部 健康課

昭島市社会福祉協議会 地域支援係